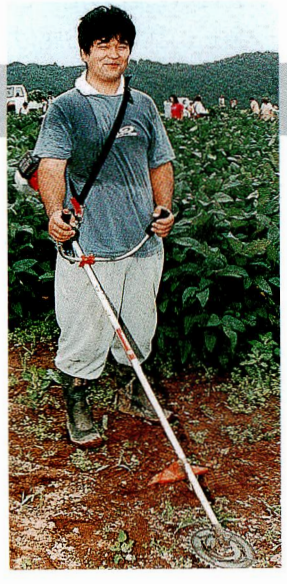
たかはぎ

市報

目次—CONTENTS—

[特集]
市報500号
市報…これまでそしてこれから—— 2
平成14年4月1日から国民年金が変わります！—— 6
平成12年度決算—— 8
みんなのひろば—— 12
情報宅配便—— 16
○市営住宅の入居者を募集
○みんなおいでよ！小山ダムまつり



10 OCTOBER 2001 No.500

表紙 島名地区で収穫の秋を楽しむ枝豆直売会[9/15(土)]

齋藤豊人さん（下手綱）

この直売会は、高萩アグリサービスで育てたものを、私たち4Hクラブが引き受けて開いたものです。実も大きく今年のできはいいと思います。家族連れなど多くのみなさんに楽しんでもらえたのがとてもうれしいですね。

読み継がれて46年

市報…これまでそしてこれから

市報の第一号は、昭和三〇年九月一〇日に発行された『高萩市生活改善』です。以来四六年が過ぎ、この一〇月号で五〇〇号を迎えました。この間、市報は行政のさまざまな施策や事業をはじめ、学校や地域などで活躍するみなさんの様子を紹介してきました。

今月号では市報の歩みを振り返り、改めてその役割について考えるとともに、市報六月号で行った読者アンケートの結果をお知らせします。

▲上の写真は、第一幼稚園の園児とその保護者のみなさんに市報を持っていただいているところです。8月号の市報では、同園と高萩小学校が開いたザリガニ釣りの様子を掲載しました。これからも子どもたちの楽しい話題をお届けします。

第一号は新生活運動の機関紙

市報の第一号となった『高萩市生活改善』は、戦後の経済復興の動きの中で日常生活から無駄をなくそうという新生活運動の機関紙として発刊されました。六頁のこの紙面には「手近な台所の工夫」や「自家用に山羊を飼いましょう」など、現在ではちょっと考えられないような記事が載っています。編集は当時の農林課で、農家の生活改善のための記事がその中心となっていました。

翌年八月の第一一号からは現在の『市報たかはぎ』に名称を変更し、編集も当時の総務課に移りました。これにより、それまでの農家向けの記事が多かった内容から、全市民を対象にしたいわゆる行政広報紙としての位置付けが明確になりました。この時の『改題のことば』では、新しい広報紙を「市民の意見を開陳（かいちん）する場」として位置付け、「大部分の記事が市民の声で埋められることを期待する」とあり、市民参加の広報紙を目指しています。

それから四六年。この間、担当課

市報のあゆみ

創刊号
昭和30年9月10日発行

100号
昭和41年1月5日発行

が市民活動課を経て、現在は秘書課に移り、また、市報そのものにも大きな変化がありました。それまでB五版だったものが市制施行三〇周年記念号の昭和五九年一一月号からA四版へ変わり、印刷では平成四年四月号から二色刷り、そして平成六年四月号からは一部カラー印刷へとその姿を大きく変えてきました。しかし、「市民参加の広報紙」としての姿勢は変わることなく受け継がれ、今日の広報紙づくりの基本になっています。

市民とのキャッチボールを目指す

全国三千三百を超えるすべての市町村で発行している行政広報紙。自治体にとって行政広報紙はどんな役割を持っているのでしょうか。

その最初にあげられるのは、行政と市民のよりよい関係を築いていくための情報誌としての役割です。行政が取り組んでいる事業やこれから取り組もうとしている施策などを住民に周知し、必要によっては意見を求めながら住民のまちづくりへの参加を促す場とするものです。この広聴機能を広報に生かす手法は、行政の情報公開が進む中で積極的に取り組むよう求められてきたものでもあります。これらは、言葉を変えれば市報を市民と行政のメーセージが行き交うようなキャッチボールの場となるように活用することにほかなりません。

今回の読者アンケートでも、岡田勝一さん（春日町）から「『私の意見・提言』の記事を毎月楽しく読んでいましたが、四・五・六月と掲載されなかったので楽しみが半減しました」という意見や、「行政側と市民とのやりとりを毎号掲載してはどうでしょうか」（匿名）などの意見が寄せられました。これらは先の市報の役割を再認識させられる内容でした。『私の意見・提言』のコーナーは、市報を読んで気付いたことや行政への意見などをいただき、担当課が回答するもので、市民と行政のキャッチボールの場と考えていました。しかし、実際には市民のみなさんからの投稿がほとんどなかったことから、やむなく一時掲載を見合わせていたところです。今回、読者アンケートでいろいろなご意見をいただきましたので、改めて今月号から『読者の声』（八頁）としてキャッチボールの場となるコーナーを作りました。多くの市民のみなさんからの意見や要望をお待ちしています。

このほか、市報には市民相互の情報の提供やみなさんの活動の紹介などを通して、地域のコミュニティづくりを支援するという役割があります。この市報では『読者の広場』や『みんなの広場』のコーナーがそれにあたります。これらは、多くの市民を登場させることによって、市民同士の交流の場となると同時に、親しみやすい紙面づくりにも大きな効果があると考えています。

◇

まだまだ行政広報紙の役割はあると思いますが、この五〇〇号を契機に改めて原点に立ち返り、さらにみなさんに親しまれるような紙面づくりに心掛けていきたいと考えています。読者のみなさんの応援をお願いします。

生活の知恵などを紹介できるコーナーがあるといいですね。

和田孝子さん（安良川）

表紙のカラー写真がいいですね。表紙につられてつい読んでしまうところがあります。自分の子と同じくらいの年齢の子どもが出ているとなおさらで、どこの学校の子だろうと記事にも目が移ります。表紙に限らず、市報が届くと一通りは目を通すことにしています。

私は大阪からこちらに移り住んでいるため、地元の風習や習慣などに興味があります。ご年配の方が持っている生活の知恵や郷土の料理などを紹介していただけるようなコーナーがあればいいですね。

400号
平成5年6月7日発行

300号
昭和60年2月5日発行

200号
昭和51年11月5日発行

★市報についてのご意見などがあればご記入ください。
※標記の一部について要約したところがありますので、ご了承ください。回答は秘書課です。

■写真を多くして文字を簡明にしている編集がよい。内容は豊富ですが、欲張り過ぎてきゅうくつにならないようゆとりと余白を大切にしてほしい。教育改革の時代ですから、学校の特色ある活動やその取り組み、幼稚園や保育所の特色ある教員を紹介しながら、教育を市民サイドに引き込むリードをしてもらいたい。［斎藤暁夫さん：高萩］

(関連) ■4段タテ組のシンプルさを出した方が読みやすい。［男性：春日町］ ＊同意見［男性：下手綱］

〈回答〉少しでも多くの情報を入れようとしてゆとりのない紙面になっていると思われますので、今後注意していきます。また、教育関係の記事は、これまでも学校関係の行事を中心に掲載しているところですが、今後は特色ある活動や教師にも焦点をあてていきたいと考えています。

■記事には県外の情報も出していただけると嬉しく思います。また、盲導犬や手話などのボランティア活動をされている方の写真とかその活動状況の紹介があればいいと思います。［佐藤千代子さん：石滝］

〈回答〉県外の記事の取り扱いについては、今後検討させていただきます。また、ボランティア活動については、適時掲載しながらその活動を紹介していきたいと考えています。

■隣接する市町の広報紙と比べ、内容、レイアウトとも抜き出ている立派な市報であると思っています。しかし、厳しい財政事情を考えた時、どうかなという思いもあります。内容を簡素化し、紙面を削減できないでしょうか。［大賀正盛さん：石滝］

〈回答〉頁数については、平成10年4月号にそれまでの20頁から現在の16頁にしました。総頁数は印刷の関係で4頁単位となりますので、現在の頁数を減らした場合は12頁になります。これではお知らせで精一杯の記事になってしまい、特集などを掲載することができませんので、今後も現状の16頁としたいと考えています。

■市役所のいろいろな課の仕事や内容を詳しく知りたい。本当に必要な課なのか、また新たな課を作る必要はないのか、市民の声も聞いてみたい。［若松利夫さん：島名］

(関連) ■市職員を各課ごとに紹介し、仕事に取り組む心構えなども載せてほしい。［匿名］

〈回答〉これまで市役所の課長・係長・新規採用職員などをシリーズで登場させ、担当している仕事の内容を紹介したことがあります。今後は改めてそのような企画を立てていきたいと考えています。

■山間部の牧畜業者など広い高萩の辺地を紹介してほしい。［若松聖司さん：島名］

〈回答〉牧畜業に限らず農業や林業など市内の産業のようすを紹介することがほとんどありませんでしたので、今後は辺地の紹介と合わせて取り上げていきたいと考えています。

■毎月市長から市民へ、市民から市長への一言のコーナーがあってもいいと思います。［蛭田まゆみさん：大和町］

〈回答〉以前掲載したような『市長随想』などのコーナーを考えていきます。

■読者情報がとても良いコーナーだと思います。これからも続けてもらいたいです。［女性：石滝］

〈回答〉読者情報は市役所以外のお知らせ版です。紙面に限りがありますが、今後とも継続していく予定です。

■今市政がどこに努力しているのか、どんな予定があるのか、行ってみようかと思うような行事はあるのか。文化会館ガイド、こんにちは赤ちゃん、とっておきの場所などは、市報の内容として適当でしょうか。［男性：高萩］

〈回答〉市の行っている、あるいは行おうとしている施策や事業を紹介するのは行政広報紙としての使命です。伝え方の問題があれば反省し、みなさんに分かりやすい内容にしていきたいと考えています。また、文化会館ガイドについては、事業の案内として必要なものと考えています。さらに、「こんにちは赤ちゃん」や「とっておきの場所」のコーナーは、親しみやすい紙面づくりのために連載しているものですのでご理解ください。

■市報の綴じ方を右側綴じから左側綴じに変更してほしい。(ファイルすると表紙が反対になってしまう)［男性：本町］＊同様他1件。

〈回答〉基本的には右綴じによる縦書きとしていますので、ご理解ください。裏表紙やスポーツの結果など一部に横書きを使っていますが、これは紙面が単調になることを押さえているためです。

■今後の高齢化社会を考慮して大きな活字を使ってほしい。［男性：高萩］

〈回答〉現在の紙面では、特集やお知らせに大きな文字を使っています。しかし、全頁にわたって大きな文字を使った場合は、紙面が足りなくなることが予想されますので、現状で対応させていただきたいと思います。

■今、読まれている本の紹介の記事を載せてほしい。［匿名］

〈回答〉図書紹介と合わせて図書館コーナーで取り上げています。

■紙面に市内の死亡届を掲載してほしい。［匿名］

〈回答〉他市町村の行政広報紙には出生や死亡に関する記事を掲載しているところもありますが、個人のプライバシーについて問題になっているとも聞いています。これらについては、今後の検討とさせていただきます。

■放置自転車の現状を取材してほしい。［女性：島名］

〈回答〉不法投棄の現状と含めて放置自転車の特集を検討していきます。

■美味しいお店を紹介してほしい。［匿名］

〈回答〉美味しいお店というものを特定するには、個人差もあり市報では難しいと考えています。

■常会の紹介や、意見などを載せてほしい。［匿名］

〈回答〉常会は数が非常に多いので、個別に紹介するのは難しいと考えています。しかし、みなさんの意見などについては、積極的に掲載していきたいと考えています。

［その他の意見］

■毎月、興味深く読んでいます。表紙の大きな写真が印象的です。［鈴木節子さん：安良川］

■このアンケートはとてもよい企画だと思います。［女性：赤浜］＊同様意見他2件。

■顔写真入りの人物を紹介したり、市民の身近な話題を入れてあって、とても親近感のあるよい市報だと思います。［男性：東本町］＊同様意見他3件。

●その他　市職員、葬祭場の管理状況（いずれも匿名）について記事掲載の要望がありました。

※市政への意見や要望については、その回答と合わせて次号(11月号)に掲載します。

特集　市報500号

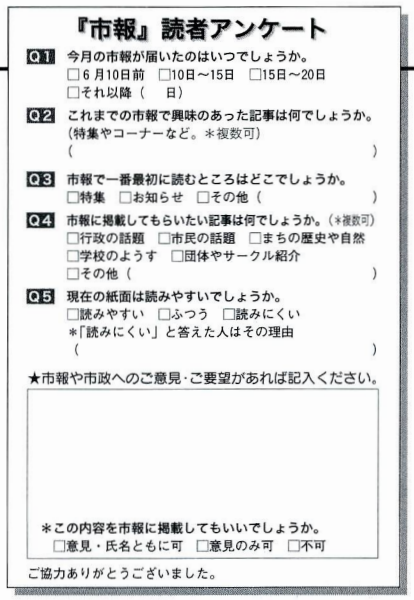
こうしてほしい…今の市報

『市報』読者アンケートの結果

市報６月号に添付した読者アンケートについて、ご協力いただきありがとうございました。

回収は73通でしたが、その中にはたくさんの意見が出されていました。これらの意見は、今後の市報の紙面づくりとまちづくりに生かしていきたいと考えています。

その結果や内容について紹介するとともに、市報へ寄せられた要望や意見についての回答をお知らせします。



『市報』読者アンケート

Q1 今月の市報が届いたのはいつでしょうか。
□６月10日前　□10日～15日　□15日～20日
□それ以降（　日）

Q2 これまでの市報で興味のあった記事は何でしょうか。
（特集やコーナーなど。＊複数可）
（　）

Q3 市報で一番最初に読むところはどこでしょうか。
□特集　□お知らせ　□その他（　）

Q4 市報に掲載してもらいたい記事は何でしょうか。（＊複数可）
□行政の話題　□市民の話題　□まちの歴史や自然
□学校のようす　□団体やサークル紹介
□その他（　）

Q5 現在の紙面は読みやすいでしょうか。
□読みやすい　□ふつう　□読みにくい
＊「読みにくい」と答えた人はその理由
（　）

★市報や市政へのご意見・ご要望があれば記入ください。

＊この内容を市報に掲載してもいいでしょうか。
□意見・氏名ともに可　□意見のみ可　□不可

ご協力ありがとうございました。

読者アンケートの概要

【実施期間】　６月５日～７月31日
【配付方法】　市報６月号にハガキとして添付
【配付枚数】　市内全世帯に約１万枚
【回収枚数】　73枚

【Q１】今月の市報が届いたのはいつでしょうか。

□６月10日前　…　56
□10日～15日　…　11
□15日～20日　…　４
□それ以降　…　０　（※回答なし…２）

※この設問は、市報が市民に届く時期を確認するために設けたものです。現在、お知らせ記事についてはほぼ15日を目安にその以前の内容は前月号に、また15日以降の内容は当月号に掲載しています。今回の回答では15日までにはほぼ届いていますので、お知らせ記事の掲載時期に当たっては、現在の考え方で進めていきたいと思います。

なお、この設問で回答のなかった２人については、常会等に入っていないために市役所窓口等にとりにきたと記されています。

【Q２】これまでの市報で興味のあった記事は何でしょうか。

（特集やコーナーなど。＊複数可）　※（　）は件数

[回答内容]　山崎猛さんの記事／赤水先生などの事績（２）／小山ダムの定礎式（４）／みんなのひろば（５）／企業と若人／満点パパ・ママ／ゴミの記事／イベント特集／情報宅配便（５）／予算特集（２）／健康小話（４）／クローズアップこの人（２）／花の便り（２）／土岳のような工事関係／私の提言・意見／日曜当番医／家電製品のリサイクル／まちの自然や歴史（２）／元気なお年寄りのクローズアップ／交通安全の記事／表紙の年賀状紹介（１月号）／高萩市出身の著名人／学校の様子／市職員の紹介／市民アンケートの結果（平成12年９月号）／スポーツの結果／今月の花／読者情報

※これまでの記事で印象に残った特集やコーナーを記載していただく設問でしたが、次の［Ｑ３］の「最初に読むところ」との混同もあったように思います。全体的には、まちの自然や歴史、そして人に関する記事に興味を持っているように思われます。

【Q３】市報で一番最初に読むところはどこでしょうか。

□特集　…　34
□お知らせ　…　25
□その他　…　14（表紙・日曜当番医など）

⇨この設問は、読者が最初に興味を持って読むところを知るために設けたものです。現在の市報は、見開きの特集からまちの話題、各種コーナー、そしてお知らせと続いています。結果としては、表紙から始まって順序よく開いていく人が多く見られましたので、基本的には現在の流れで紙面を作っていきたいと考えています。

なお、「その他」では10人が『表紙から』と記入され、設問の項目の中で「表紙」と入れた場合は、もっと多くの人がチェックされたかと思います。その意味では設問の項目に足りなかったものがあると反省しています。

【Q４】市報に掲載してもらいたい記事は何でしょうか。

□行政の話題　…　43　（＊複数可）
□市民の話題　…　37
□まちの歴史や自然　…　33
□学校のようす　…　10
□団体やサークル紹介　…　18
□その他　…　９（高萩の味の紹介／育児に関する情報／消費者相談／行政の仕組み／寺社・仏閣の紹介／詩・短歌などの市民の投稿コーナー／新しい事業所や店舗・老舗の紹介／出生届と死亡届／まちの移り変わりを写真で紹介）

⇨この設問は、今後の特集の内容や各種コーナーを作る参考にするために設けたものです。行政や市民の話題、まちの歴史や自然の紹介に多くの掲載要望が出されましたが、それらについてはこれまでの紙面づくりの中でも積極的に取り扱ってきたものですので、今後は、現状の紙面を充実していきたいと考えています。

なお、「その他」に見られるそれぞれの意見については、今後の紙面づくりの中で検討させていただきます。

【Q５】現在の紙面は読みやすいでしょうか。

□読みやすい　…　36
□ふつう　…　33
□読みにくい　…　４

＊「読みにくい」と答えた人はその理由
（バラバラとした感じ／記事が多く雑然としている）

⇨約半数の人が「読みやすい」と答えています。意見の欄でも、全体の文字が大きくなったために読みやすいという意見があり、全体的には良い印象を受けているものと判断しています。しかし、指摘されているように記事（文字）の詰め込み過ぎがあるのも事実で、今後はすっきりした紙面づくりに心掛けていきたいと考えています。

平成14年4月1日から
国民年金が変わります!

茨城国民年金マスコットキャラクター
「フクちゃん」

国と地方の役割分担を審議していた『地方分権推進委員会』の審議結果をふまえ、『地方分権一括法』が成立したことにより国民年金業務の主要な部分が平成14年４月から改正されることになります。

社会保険庁や茨城社会保険事務局からも順次加入者の皆さんに『お知らせ』がありますが、改正点の主要な部分について説明します。

市民課国民年金係　☎23-2116

●納付書の取扱いについて●

現在、国民年金の納付書は市が独自に作成し、送付していますが、平成14年度からの納付書は、社会保険庁から直接送られます。

社会保険庁から送られる納付書は、今までの金融機関に加え、郵便局、労働金庫などでも使用できるようになります。また、全国どこからでも納めることができます。

納付書取扱いについては…

（平成14年3月まで）

平成13年度の納付書についての問い合わせは、市役所市民課国民年金係へ、過年度分の納付書については、社会保険事務所へ問い合わせてください。

（平成14年4月から）

納付書の発行は社会保険庁となります。再発行や分割納付の相談、その他、納付書に関することは、社会保険事務所へ問い合わせてください。

●納付方法について●

平成14年4月から国民年金の保険料は、国庫金として直接国へ納めることになりますので、市役所会計課窓口や市職員は収納することができなくなります。

1. 口座振替を利用している人

高萩市から社会保険庁に口座加入者情報を提供することになります。加入者の皆さんへは、『振替先』が国になったことや振替を希望しない人は、申し出により止めることができる旨の通知が送られます。

2. 納税組合を利用している人

平成14年4月から納税組合を通じた年金の納付はできなくなります。納付書はすべて個人あてに送られますので、納め忘れがないよう注意してください。納め忘れのない『口座振替』による納付をお勧めします。

3. 自主納付の人

平成14年3月中には、国（社会保険庁）から直接、納付書が送られてきます。納期限を守って納めてください。納付は『口座振替』による納付が安全で便利ですので、ご利用ください。

●●●● 年金の相談会を開きます ●●●●

国民年金や厚生年金の加入期間は、確認していますか。加入期間が不足していると、年金を受けられなくなってしまいます。年金を受ける年齢になったら、社会保険事務所や市役所市民課国民年金係で加入期間の確認をしてください。また、保険料の納入の取扱いも相談会で行います。

♣日　　時　１１月６日（火）、７日（水）
午前９時30分から午後３時30分まで

♣会　　場　市民相談室

♣用意するもの　印かん、年金手帳

＊　厚生年金の加入期間について照会を希望する人は、勤務した事業所や勤務先などを事前に調べておいてください。

●免除申請について●

経済的な理由から納付が困難なため、『免除申請』をしている人については、今まで前年度の所得を基礎にしながらも、『会社の倒産、営業不振、無職、病気による医療費負担』などを『特別事情』として免除の承認を受けることができました。平成14年度からは、前年度の所得だけが免除の判断基準となります。このため所得の申告をしていない人については、免除の申請を受け付けることができません。

＊学生の納付特例は変更ありません。

平成14年度からの「経済的理由による免除（一般免除）」の基準所得額

所得額	0～158万円未満	158～300万円未満	300万円以上
免除種別	全額免除 ※年金は免除期間の1/3が支給されます。	半額免除 ※保険料を納めた場合、半額免除期間の2/3が支給されます。	免除却下

免除の申請は、平成14年５月中に行なってください。

計算してみよう！ あなたに支給される年金がいくらになるのか、計算してみよう。

804,200円（満額の老齢基礎年金額）＊平成13年度価格 × 保険料納付済月数＋免除月数×1/3 ／ 加入可能年数×12月 ＝ 65歳からの支給年金額（年額）

＊加入可能年数…昭和16年以降に生まれた人の加入可能年数は、40年になります。

●第3号被保険者の届け出について●

厚生年金や共済組合に加入している人の扶養になっている配偶者は『第3号届』を出すことによって、保険料を納付する必要はなくなります。

今までこの届け出は、事業主の証明を受け、市役所に届けていましたが、平成14年４月から夫（妻）の勤務する事業主が届け出を行うことになります。

健康保険の「被扶養配偶者届」などといっしょに処理しますので、届け出漏れなどが発生しにくくなります。

現在
第3号被保険者 ➡ 事業主証明 ➡ 市役所 ➡ 社会保険事務所

14年４月以降
第3号被保険者 ➡ 事業主証明 ➡ 社会保険事務所

保険者・被保険者って誰のこと？

保険者：年金制度を運営しているところ。国民年金の場合は、国（社会保険庁）。

被保険者：年金に加入している人。国民年金の被保険者は、３種類に区分されています。

◎**第１号被保険者**：日本国内に住所のある20歳以上60歳未満の人で、第２号被保険者、第３号被保険者に該当しない人。
＊自営業を営んでいる人など。

◎**第２号被保険者**：厚生年金や共済組合などに加入者している人。
＊サラリーマンや公務員など。

◎**第３号被保険者**：第２号被保険者の扶養になっている配偶者で、20歳以上60歳未満の人。
＊サラリーマンや公務員の妻など。

●年金の請求、受給者の死亡届・未支給年金の請求について●

今まで、基礎年金の請求は、加入期間の中に厚生年金や共済組合加入期間などがある場合以外、市役所で受け付けしていました。また、死亡届・未支給年金の請求も市役所で行なってきましたが、平成14年４月以降は、次のように変わります。

1. 老齢基礎年金の請求

国民年金だけに加入（第3号被保険者期間を除く）している人は、これまでどおり市役所で受け付けができます。

国民年金加入期間の中に第3号被保険者の期間がある人は、社会保険事務所で請求の手続きをしてください。

2. 死亡届・未支給年金の請求

昭和61年４月以降に老齢基礎年金を受けることになった人が死亡したときの死亡届や未支給年金の請求は、社会保険事務所で手続きしてください。

年金は死亡した月まで支給されますので、死亡時に生計をいっしょにしていた人は、未支給年金の請求ができます。

＊昭和61年３月末日までに国民年金を受けることになった人が死亡したときの死亡届などの手続きは、すべて市役所市民課年金係でできます。

年金の改正に関する問合わせ先
◆市民課国民年金係 ☎(23)2116
◆茨城社会保険事務局日立事務所 ☎0294(24)2125

特別会計と企業会計

国民健康保険事業や水道事業などは、特別会計と企業会計で行っています。事業費は、国の補助金や税金、使用料、一般会計からの繰入金などで運営しています。

公共用地先行取得事業 ＜特別会計＞

多くの人に利用されている高浜運動広場の駐車場が不足していることから、日本国有鉄道清算事業団の所有地を駐車場用地として平成９年度に先行取得し、その借入金の元金償還などを行いました。

収入　1,645万円
支出　1,645万円

国民健康保険事業 ＜特別会計＞

国民健康保険加入者のみなさんが納めたお金と国や市からのお金を、病気の治療に要した医療費や予防衛生費等に充てました。

収入　21億7,600万円
支出　20億6,000万円
◇加入者（年平均）11,070人（前年度より221人増）
◇一人当たりが納めたお金　74,481円
◇一人当たりに使ったお金　186,111円
（医療費に173,394円　その他に12,717円）

老人保健事業 ＜特別会計＞

70歳になると、どの健康保険に加入していても、医療は老人保健の対象になります。老人保健では、自己負担を除いた医療費の７割を加入している健康保険が負担し、２割が国、残る１割を県と市で負担しています。

収入　34億1,000万円
支出　33億8,600万円
◇該当者（月平均）　4,490人（前年度より133人増）
◇一人当たりに使った医療費　740,286円
（入院費に344,338円　その他に395,948円）

高萩・北茨城広域工業用水道企業団 〈企業会計〉

高萩市と北茨城市の共同事業による同企業団は、大北川を水源として運営しています。平成12年度末では、中郷工業団地に１日6,579㎥を配水し、今後は分譲中の赤浜と南中郷の工業団地への配水を計画中です。

	収　入	支　出
収益的収支	２億4,200万円（料金など）	２億4,000万円（電気料など）
資本的収支	３億6,800万円（企業債など）	４億2,200万円（建設費など）

町西側土地区画整理事業 ＜特別会計＞

昭和58年度から実施してきたこの事業は、平成12年度をもって換地処分が完了しました。今後は、公債費の事務処理を行っていきます。

収入　１億2,000万円
支出　１億1,800万円

介護保険事業 ＜特別会計＞

介護保険は40歳以上の人の保険料と国・県・市のお金で運営されています。介護を必要としている人に介護サービスを利用する費用として充てました。

収入　８億8,300万円（保険料収入　３億　900万円）
支出　８億2,800万円（介護給付の支出　７億4,800万円）

介護保険通所サービスの入浴

高萩市水道事業 ＜企業会計＞

主な財源は、みなさんからの水道料金です。平成12年度の給水件数は前年度と比較して109件増え、水道普及率は97.3％になりました。また、１日最大配水量は13,291㎥に達し、家庭などで使われた水は１日平均11,013㎥で、中学校のプール約37杯分に相当します。新たに設置した配水管は約1.3㎞になりました。

	収　入	支　出
収益的収支	６億7,000万円（水道料金など）	６億4,900万円（維持管理費など）
資本的収支	２億　200万円（企業債など）	４億5,700万円（工事費など）

高萩市工業用水道事業 ＜企業会計＞

松久保工業団地など７つの事業所に送っている工業用水は、主に工場の冷却水や洗浄水などに使われています。１日平均の配水量は17,485㎥、１日の最大配水量は20,000㎥となっています。

	収　入	支　出
収益的収支	１億2,800万円（水道料金など）	１億2,000万円（維持管理費など）
資本的収支		1,000万円（企業債償還金など）

高萩市・十王町事務組合

同事務組合では、ゴミやし尿の処理、災害や事故発生に備えた消防や救急業務、そして斎場の管理などを行っています。

歳入　21億4,200万円

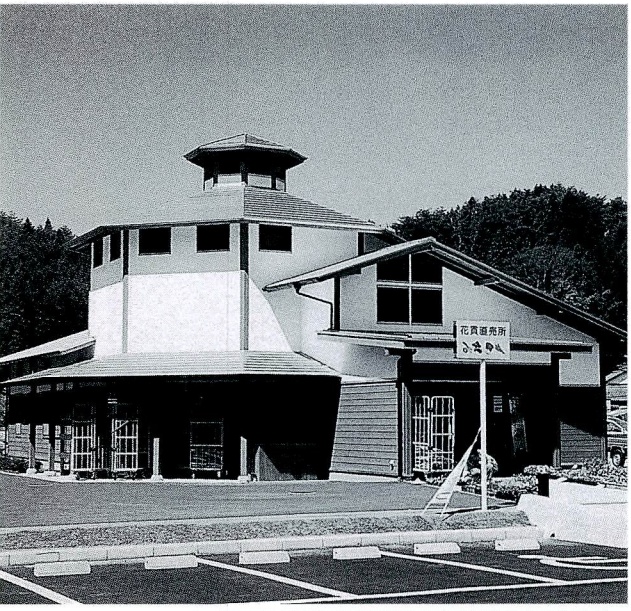
項　目	決算額
分担金	16億9,600万円
国庫補助金・諸収入・組合債など	３億9,200万円
使用料及び手数料	5,400万円

歳出　19億1,000万円

項　目	決算額
消防費	８億5,500万円
衛生費（し尿・塵芥処理施設・斎場）	７億6,100万円
公債費	２億2,800万円
総務費など	6,600万円

平成12年度 決算

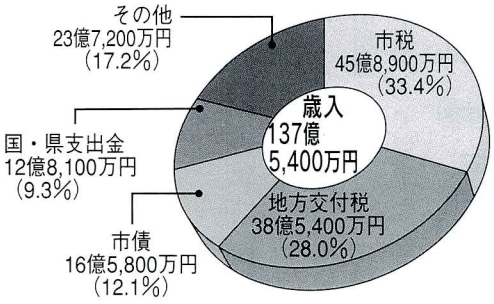
平成12年度の一般会計・特別会計・水道事業会計などの決算がまとまり、９月の市議会定例議会や組合議会で承認されました。みなさんの税金や国・県からの交付金、補助金がどのように使われたのか報告します。



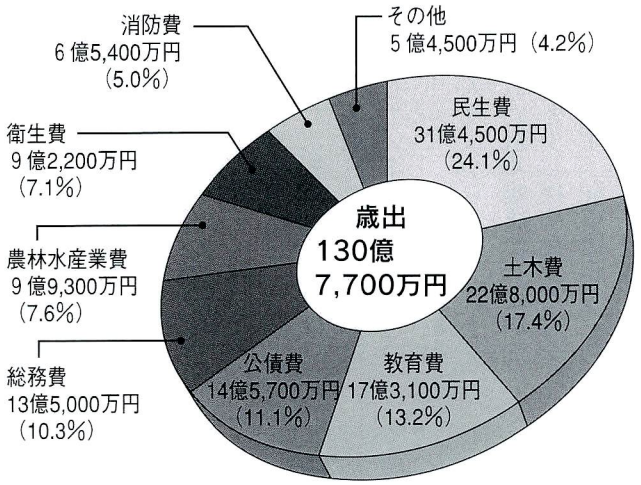
清流の郷　花貫物産センター
平成12年度事業で完成した同センターでは、季節の野菜や山菜などを直売しています。

一般会計

一般会計は、高萩市の財政運営の中軸をなすものです。市で行う福祉、教育、都市整備などの基本的な行政サービスにかかる経費の大部分を賄うのが一般会計です。



※国・県支出金には、特別地方消費税交付金を含む。



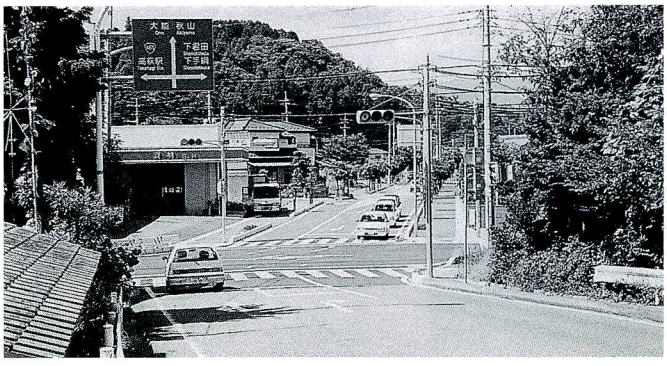
主な事業

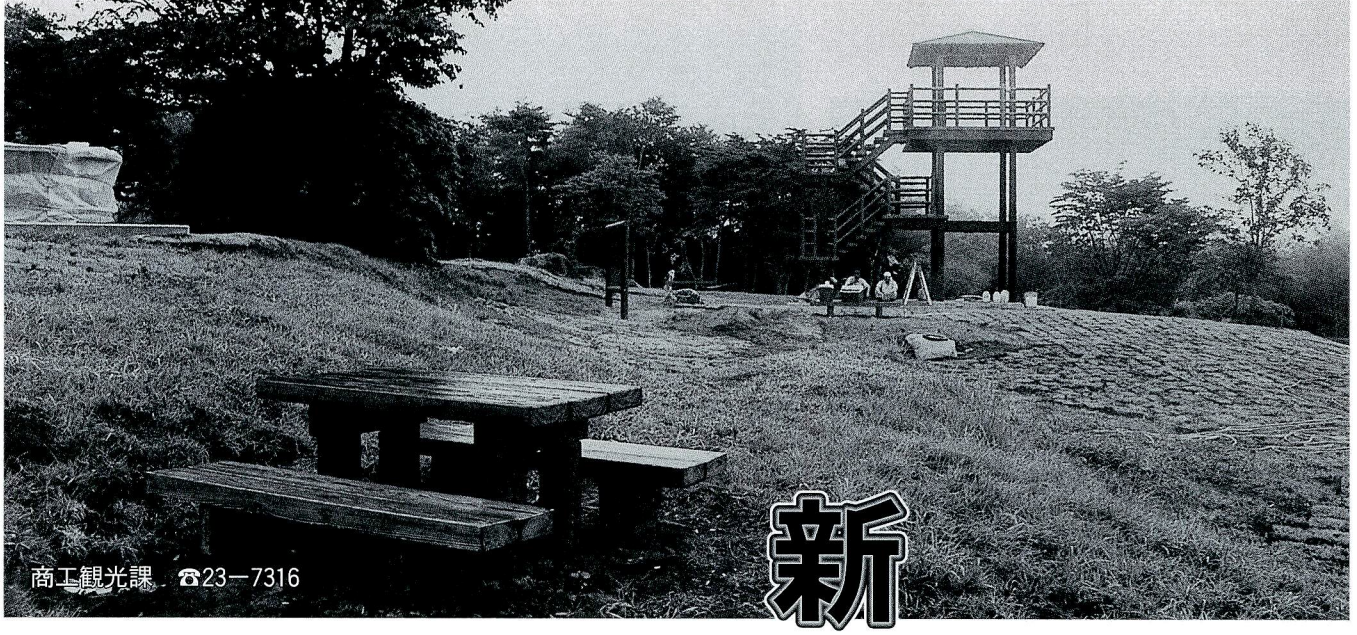
＊１万円未満は四捨五入

- 総合福祉センター建設事業（平成９年度～12年度継続事業）　９億2,080万円
- インフルエンザ予防接種推進費補助金　380万円
- 消防設備整備事業　3,397万円
- 交通安全施設整備事業　8,447万円
- 都市計画道路３・５・３号石滝本町線外１路線整備事業(写真右)　２億7,009万円
- 山村振興等農林漁業特別対策事業（清流の郷　花貫物産センター）　9,140万円
- 国補林道鳥曽根線開設事業　１億4,425万円
- 小・中学校校舎整備事業　2,951万円
- 文化会館外壁および舞台照明設備改修事業　１億3,209万円
- 庁舎外壁・屋上改修事業　1,632万円

性質別の歳出内訳

義務的経費（39.5%） 51億6,400万円	投資的経費（24.1%） 31億5,200万円	その他の経費（36.4%） 47億6,100万円
人件費 24億9,700万円	単独の普通建設事業費 26億5,900万円	物件費 11億7,300万円
扶助費 12億1,000万円	補助の普通建設事業費 ２億9,700万円	補助費等 17億3,400万円
公債費 14億5,700万円	国県事業負担金 １億3,400万円	繰出金 15億2,400万円
	災害復旧事業費 6,200万円	積立金等 ３億3,000万円





新しい土岳

商工観光課　☎23―7316

標高五九九・七メートルの土岳。古くから身近なハイキングコースとして多くの市民のみなさんに親しまれているこの山の整備が進んでいます。

土岳への登山は、中戸川地区や小滝沢地区からのコースがありますが、一般的に利用されている小滝沢からの登山道は一部に急峻な道が続き、どちらかといえば健脚向きのコースとなっています。また、土岳の山頂はその昔、馬の放牧地として草地が広がっていましたが、その後、放牧地としての利用がなくなると、大人の背丈ほどに伸びた篠で覆われるようになりました。

このような状況を改善し、もっと気軽に土岳の自然に親しむことのできるよう周辺の整備が行われています。工事が進む新しい土岳を歩いてみました。

■

新しく整備された坂ノ上登山口は、中戸川地区と大能地区を結ぶ林道のほぼ中間に位置しています。ここからの道は幅五メートルで、車の乗り入れができるのは、入り口から二四〇メートル先に整備された駐車場まで。この先は幅三メートルと少し狭くなった道を歩くことになります。駐車場から三八〇メートルの道程を歩いて登ると、目の前に大きく広がる平坦な台地が現れます。ここがけやき平です。林立するケヤキ群の前に広がるこの面積は、約四千三百平方メートル。この敷地にキャンプサイト一四基をはじめ、蒸発散式のトイレ、わき水を浄化して使う炊事場、太平洋を望む四阿、そして管理棟など快適なキャンプ活動を楽しむ各種の設備が整備されます。ここから山頂までは四六〇メートルほどで、幅の広い疑木の階段が案内してくれます。先程のケヤキの木々が眼下に見えてくるようになると、まもなく山頂です。

最後の階段を登りきると広々とした山頂広場が迎えてくれます。今回整備したこの広場の面積は、約五千平方メートル。緩やかな傾斜に沿って広がる芝生の広場は、さながら緑の絨毯のようです。その中で一際目を引くのが高さ七メートルの展望台。丸太造りのようなデザインが周囲の景観に溶け込むように建っています。ここからは遠く筑波山や日光連山のほか、冬季には運がよければ富士山の姿を望むことができます。今回の山頂整備ではこの展望台のほか、テーブル付きベンチや自然木のベンチなどが随所に設置されています。さらに周囲の山々を指し示す円形の案内板も設置され、雄大なパノラマの景観を楽しむことができます。

■

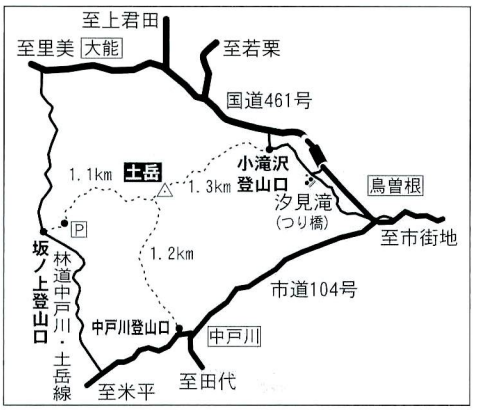
車を置いて三〇分足らずで山頂、そこから展望台を通して広がる大パノラマを楽しむことができる新しい土岳。**このコースのオープンは、一一月下旬の予定です。**

新しい坂ノ上登山口からの道路

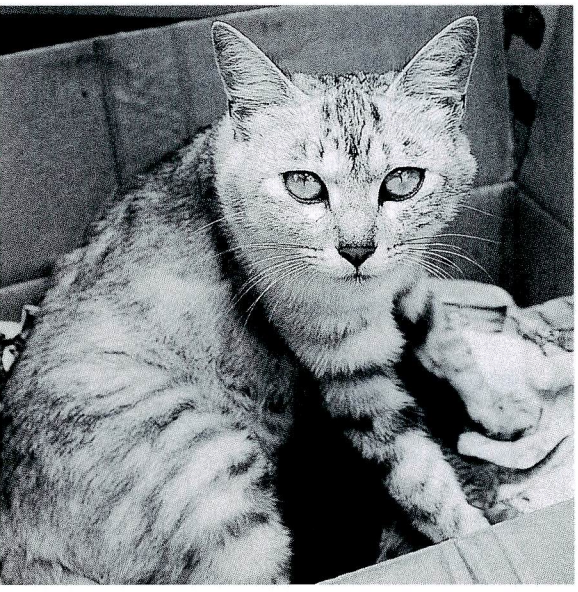
キャンプ場の整備が進むけやき平

山頂へ続く疑木の階段

土岳登山道と周辺図



捨てないで・・・



九月の上旬、市内の某児童公園内で猫が出産し、子育て中の姿に出会いました。その場にいた子どもたちの話では、三・四日前にこの場で五匹の子猫を産み、その後一匹の行方が分からなくなって、現在は四匹になったとのこと。体長一〇センチメートルほどで、まだ目が開かない愛くるしい子猫たちは、盛んに母親の乳首を捜しながら体を動かしていました。

当時、この母猫は首輪をしていましたが、それはこの姿を見た近所の人が見かねてノミよけの首輪を付けてあげたとのこと。どうやら、この母猫は捨てられた後に出産したようです。あたりまえの話ですが、動物を捨てることは命を捨てることにつながります。皮肉なことに捨てられた命が、また新しい命を生んだことになります。この状況を突き詰めれば、問題は猫が子どもを生んだことより、その母猫を捨てたところにあります。言うまでもないことかもしれませんが、ペットを飼うにあたっては、生涯そのペットと付き合うという覚悟を持つことが必要です。

生き物を飼うあなたには、果たさなければならない責任があります。

ペットといえば犬と猫、といわれるくらい、私たちの身近な生活に入り込んでいるこの動物たち。しかし、マナーを守らない飼い主の身勝手な管理によって、数多くの社会問題を引き起こしているのも事実です。その代表的なものが先の捨て猫や捨て犬をはじめ公共の場所や他人の土地、建物を汚す「ふん」、そして放し飼いなどです。

「ふん」の後始末については、これまでも何度か市報を通じて飼い主のみなさんにお願いをしてきたところですが、その後も市役所あてに苦情が寄せられています。「ふん」の始末は、飼い主の義務です。まちを汚さないためにも飼い主のみなさんの協力をお願いします。

また、最近市民から「夜道で放し飼いにされた犬に出会い怖い思いをしました。犬を放して散歩のつもりなのでしょうが、止めるように市報で注意してください」という要望がありました。放し飼いの犬は、「かみつき事故」を起こす危険性があります。実際の「かみつき事故」では、その原因の多くが飼い主の飼育管理やしつけに問題があるとされています。飼い主のみなさんには、犬の本能や生理・習性を理解して飼うようにお願いします。

◇

さて、あの児童公園の猫の親子に話を戻しましょう。

「この子猫を飼ってください」とこの親子を見守る子どもたちが、通りかかった大人に声をかけています。だれかにこの命を救ってもらいたい一心の切ない願いです。心ない大人が捨てた命を、子どもたちは守り続けています。

駅前の放置自転車引取りについて

都市計画課では、駅前周辺の環境美化活動の一つとして、7月から8月にかけて高萩郵便局前のはばたき公園と歩道、イトーヨーカドー前の歩道に放置されていた自転車を市役所へ移動しました。その後、これらの自転車については随時引取りに応じているところですが、9月20日(木)現在で、まだ44台の自転車が残っています。心当たりのある人は、都市計画課までご連絡ください。

ーまだ44台の自転車が残っていますー

なお、引取りの期限は平成14年1月末日で、これ以降は処分させていただきますのでご了承ください。

お願い

駅前周辺の歩道や公園内は、駐輪禁止となっています。歩行者の安全や周辺環境の保全のためにも、これらの区域には駐輪しないようみなさんの協力をお願いします。

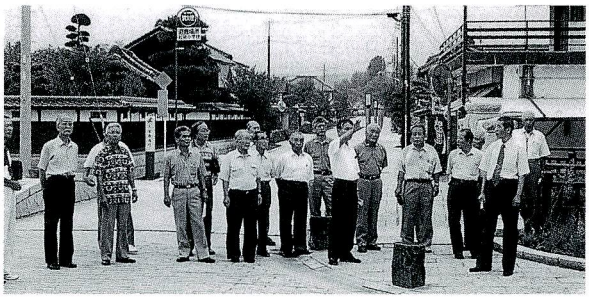
都市計画課　☎23ー7034

● **市政案内**(日曜当番医など)**テレフォンサービス**
☎23-1151、23-1152
● **火災・災害情報案内**　☎24－0019

失語症者への理解と交流を深める

第１回茨城県失語症者のつどいinひたち　8月22日(水)

会場の日立シビックセンターには、本市の６人をはじめ関係者など550人が参加。講演会やアトラクションを通して失語症者への理解と交流の輪を広げました。



中山氏ゆかりの場所を見学

飯能市(埼玉県)のみなさんが来市　8月26日(日)

松岡の殿様として親しまれている中山信吉(のぶよし)氏との縁で交流のある飯能市から来市したのは、智観(ちかん)寺(じ)の住職や役員、市職員など16人。当日は竜子山城跡や丹生神社などを見学しました。

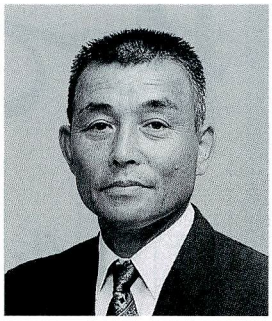
85歳を迎えた人に贈る座布団を作る

社会福祉協議会で座布団作り　9月７日(金)

会場の総合福祉センターには、各種女性団体連絡会の会員など約20人が参加。みなさんは今年85歳を迎える高齢者に贈る赤い座布団120枚に房をつける作業を行いました。

大きく育ったコンニャク

滝清男さん(上手綱)の畑では、高さ約1.5m、幹回り約30cmもある大きなコンニャクが育ちました。「収穫が楽しみです」と滝さん。



新しい教育委員に
鈴木　廣美さん(上君田)

教育委員は、市の教育行政への取り組みについて意見を述べる重要な役割を担っています。「学校教育や生涯教育など直面する課題に一つずつ取り組んでいきたい」と鈴木さん。
［任期は、平成17年９月30日まで］

村岡　通男さん(本町)が
全国都市監査委員会表彰を受賞

村岡さんは、平成２年９月から市監査委員として職務に精励され、その活動の実績が認められて今回の受賞となりました。「受賞はみなさんのお陰です。これからも公正な立場で職務に臨んでいきます」と村岡さん。

読者の声

＊市報６月号のアンケート(自由意見)から

■現在の市報は、表紙と裏表紙がカラーとなっていますが、広告を取ってオールカラーにできないでしょうか。
［上遠野長政さん:高萩］＊同意見［女性:高浜町］。

〈秘書課から〉行政広報紙への広告掲載については、長崎市や新津市(新潟県)など一部の自治体で導入しているところがあります。しかし、経費の一部負担を目的とするより、実際はタウン誌のような柔らかい紙面づくりのために導入していると聞いています。また、行政広報紙はその経費が公費で賄われるからこそ、主体が明確で意味があり、商業広告を掲載しないことで、紙面のイメージと公共性が保たれているものと考えます。

以上のことから、現状では広告を取ることによって全ページカラーにする考えはありませんのでご理解ください。

ギャラリー案内

みよし高萩手綱店ギャラリー　☎22-3993
しゅんこう和紙作品展
とき／開催中～10月31日(水)　9:00～18:30

常陽銀行高萩支店窓口ロビー　☎22-2211
創作粘土発表会
とき／10月19日(金)～11月２日(金)　9:00～15:00

茨城銀行高萩支店窓口ロビー　☎22-2028
ちぎり絵展
とき／開催中～10月31日(水)　9:00～15:00

高萩郵便局窓口ロビー　☎22-2001
SL（蒸気機関車）写真展
とき／開催中～10月19日(金)　9:00～15:00

天心記念五浦美術館　☎46-5311
大観・春草展－日本画近代化への道－
とき／10月20日(土)～11月25日(日)　9:30～17:00
入館料／一般600円、高大生400円、小中生200円
＊11月13日(火)の「県民の日」は無料。

◎まちの情報をお寄せください。
▶市役所秘書課　☎23－7320
FAX24－4653

みんなのひろば

萩の花を入れた栞で交通安全を願う

交通安全母の会が交通安全栞つくり　9月14日(金)

高萩警察署を会場に開かれたこの栞つくりには、会員など約20人が参加。交通安全標語と萩の花の押し葉を入れて作った栞は、9月21日(金)の交通安全キャンペーンで配付されました。

チームワークによるポンプ操法を競う

第52回茨城県消防ポンプ操法競技大会　9月2日(日)

日立おさかなセンターわき広場を会場に開かれたこの大会には、自動車ポンプの部で第14分団(川側)が、また小型ポンプの部で第7分団(秋山下)が出場し、チームワークによる操法を披露しました。

三世代で楽しむ

くまの子サークルが高齢者と遊ぶ会　9月17日(月)

会場の総合福祉センターには、就園前の子どもたちとお母さんのほか、おじいさんやおばあさんなど約30組70人が参加。みなさんは、世代を越えていっしょにゲームなどを楽しみました。

第21回望み会カラオケ・舞踊発表会
9月9日(日)

文化会館を会場に開かれたこの発表会では、会員など約90人が自慢のカラオケや踊りを披露するほか、ゲストの美舟真季さんの歌も楽しみました。

◀熱唱する鈴木癸(みつる)さん(本町)

五穀豊穣を願って舞う

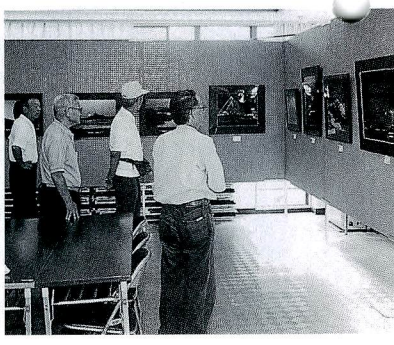
下君田のささら　9月23日(日)

毎年秋分の日に開かれるこのささらは、400年以上の歴史を持つ市の無形民俗文化財です。当日は地元の小・中学生5人が獅子頭などを身に付けて、大塚神社の境内などで舞いを披露しました。

フリーマーケットで買い物を楽しむ

プロムナードフェスタ'01　9月8日(土)

商工会青年部がハーモニーパークを会場に開いたこの催しには、86のお店が集まりました。衣類を中心に手づくり品など多彩な商品が並ぶ会場には、家族連れなど多くのみなさんが集まり、買い物を楽しんでいました。



絵画や写真で芸術の秋を楽しむ

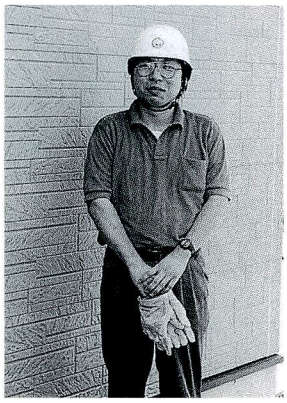
第28回高萩美術協会展覧会(写真左)　9月8日(土)～15日(土)
第13回高萩写友会写真展(写真右)　9月16日(日)～23日(日)

美術展覧会では、38点の会員の作品が展示されました。会場の市民センターには人物画や外国の風景、花々の姿などが描かれた力作が並んでいました。また、同センターで開かれた写真展では、市内で撮影した四季折々の風景を中心に52点の作品が展示されました。それぞれの展示会に入場されたみなさんは、作品を通して深まりゆく秋を楽しんでいました。

茨城くみあい培土（株）

シリーズ　企業と若人

軍司　寿孝（としたか）さん（高萩）



Q．工場について教えてください。

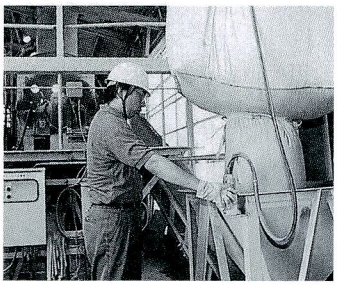
A．日本人の主食である米の誕生（発芽）から幼少期（稚苗（ちなえ））に必要な[育苗培土(ベッド)]を製造しています。

Q．どのような仕事をされていますか？

A．私は前処理といわれる工程を担当しています。後工程で造粒（ぞうりゅう）するために、原土である山土を乾燥し、粉砕する工程です。

Q．仕事上で注意していることをお聞かせください。

A．原料は自然にある山土なので、天候などにより水分の量などが異なります。原料にあわせた品質保持を心がけています。また、特に気を付けていることは、安全で怪我のない作業をすることです。



Q．これからの目標をお願いします。

A．工場内の全工程を習得できるように、知識と技術を身に付け、さらに会社に貢献できるよう努力していきたいと思います。

健康小話

老人性白内障について

高萩協同病院眼科
鈴木美奈子先生

眼のひとみ（瞳孔（どうこう））のうしろにある水晶体が濁ることを白内障といいます。濁る原因はいろいろありますが、最も多いのは老人性白内障です。老人性白内障は、60歳前後から始まり、70歳代の90％、90歳代では１００％に認められます。

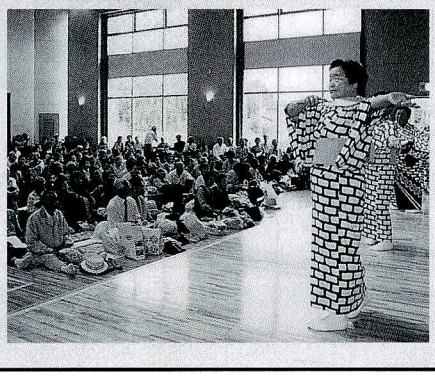
高齢化社会が問題となっている今日では、白内障と診断された患者が１００万人、病識のない未受診患者が３００万人以上いると推定されます。白内障は充血や痛みは伴わず、初めのうちは自覚症状はありません。また、片眼だけ進む人もいれば、両眼が同時に進行する人もいて、進行具合に個人差があります。一度濁ってしまった水晶体は残念ながらもとに戻りませんので、濁りが強くなって物が見えにくくなったり、生活に不自由を感じるようになれば手術を行います。白内障と診断されても、人によって水晶体の濁りの程度、進行具合は異なるので、すべての人に手術が必要というわけではありません。白内障の軽い時期には、目薬で進行を遅らせることもできます。しかし、目薬は完全に進行を止めることが出来ないので、定期的に診察を受ける必要があります。白内障は、検診や人間ドックなどでは見つけられないので、心配な人は眼科で精密検査を受けましょう。

行政にゅうす

勤労青少年ホームで美術講習会

8月29日（水）～9月2日（日）

高萩市文化協会などが主催して開かれたこの講習会には、市内外から51人のみなさんが参加。県内外で活躍する美術家を講師に迎え、洋画と日本画の美術指導が行われました。受講したみなさんは、静物や人物などをテーマに、講師の指導を受けながら、熱心に描いていました。



第36回高齢者福祉大会と第23回高齢者を囲む三世代の集い

9月15日（土：敬老の日）

総合福祉センターを会場に開かれたこの催しには、約６００人のみなさんが参加。優良高齢者クラブなどの表彰に引き続いて、高齢者のみなさんによりカラオケや踊りが披露されました。昼食をとりながらみなさんは、楽しいひとときを過ごしました。

市長が米寿のみなさんをお祝い

8月12日（水）～14日（金）

今年88歳になった76人のみなさんと市内最高齢者で１０３歳になる鈴木リウさん、今年１００歳を迎える添田ミツさん宅を市長が訪れ、記念品を手渡し長寿をお祝いしました。

［写真：市長から記念品を受け取る新井マツイさん（石滝）］

図書館からのお願い

9月に実施した蔵書点検の結果、新たに258冊の不明本がありました。その大半は貸出し手続きがされないまま館外へ持ち出された本です。

公共図書館は、利用者が自由に出入りし、閲覧、貸出しが受けられることを基本とし、利用者との信頼関係の上に成り立っています。しかし、一部の心無い利用者の行為により、その資料が利用できなくなることは、他の利用者にとって、また、図書館にとっても大きな損失です。利用者がルール、マナーを守り、いつまでも自由で気軽に利用できる図書館であるよう心がけたいと思いますので、ご協力をお願いします。

子供映画会 11月10日(土)14:30～

「美しいさいごのひと葉」「北風と太陽」

おりがみ教室 10月20日(土)14:30～

「どんぐりとくり」「とんぼ」
「パッチンカメラ」

おはなし会

10月28日(日)10:30～ ＜図書館まつり＞

パネルシアター「三匹のやぎのガラガラドン」
「おむすびころりん」他

11月14日(水)14:30～

絵本「ポッポとプップ」
紙芝居「ぺろぺろん」
パネルシアター「さるかに合戦」

図書館へ行こう!

☎23-7174

開館時間　午前9時30分～午後5時50分

図書館カレンダー ●は休館日

10月

日	月	火	水	木	金	土
	● 1	2	3	4	5	6
7	● 8	● 9	10	11	12	13
14	● 15	16	17	18	19	20
21	● 22	23	24	25	26	27
28	● 29	30	● 31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	● 3
4	● 5	6	7	8	9	10
11	● 12	13	14	15	16	17
18	● 19	20	21	22	● 23	24
25	● 26	27	28	29	● 30	

ボイス 今月の voice

大崎美津保さん（春日町:写真左）
高萩　美幸さん（本町：写真右）

今日は学校帰りに、本を返しに来ました。二人いっしょに来るのは初めてですが、それぞれ小説を借りたり、参考書を借りたりして利用しています。図書の種類が豊富なのが、便利でいいですね。

『赤水没後200年』

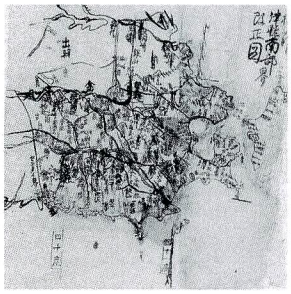
長久保赤水の業績諸々

『改正日本輿地路程全図』の編纂（その二）

『改正日本輿地路程全図』が大阪で出版されたのは、安永八年（一七七九）赤水が六三歳のときでした。

いつごろ赤水が地図の作製をこころざしたのかはわかっていませんが、四四歳の時の奥州旅行の際には「磁針器」を持参しており、すでに地図作製を念頭においていたことがわかっています。また、柴野栗山による地図の序文にも「参伍考究、二十余年を積み、以て此の図を成す」とあることからも、大体四十代の半ばごろから地図作製に向けての研究を始めたと考えられます。

赤水は国内各地の地図を入手、あるいは写しとり、それらを校正した後に編集し、独自の日本図を作りあげました。先の序文によると、赤水は僧や商人などの旅人を家にもてなし、各地の地形や道程などを尋ね、地図を見せてもらうなどして、情報を収集したと伝えられています。



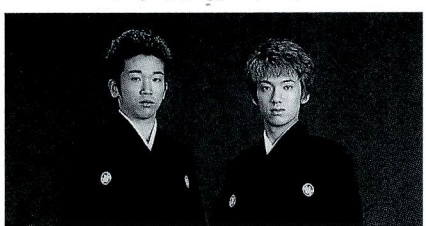
「改正日本輿地路程全図」の草稿
（長久保甫氏所蔵）

GUIDE 文化会館ガイド

☎23-7411

吉田兄弟コンサート

（津軽三味線）



とき　平成14年1月18日(金)
開演　午後6時30分
入場料　3,000円(全席指定)

入場券発売日　10月21日(日)～

プレイガイド

田所書店、仲屋書店、Yショップサカモト、モンペリ上島名ねもと・せきね、滝の湯鉱泉湯治センター、和田ストアー(十王)、ピアノマート(磯原)、日立市民会館、高萩市文化会館

高萩市市民憲章

昭和49年制定

1. 自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう。
1. きまりを守り、明るいまちをつくりましょう。
1. 礼儀を正しく、うるおいのあるまちをつくりましょう。
1. 元気で働き、豊かなまちをつくりましょう。
1. 思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう。

こんにちは赤ちゃん♥

桜井　亜美さん（本町）

暮らしに役立つ

情報宅配便

募集

調停委員の法律相談

▼日時 10月26日(金)午前10時から午後3時。**▼会場** 総合福祉センター。**▼内容** 離婚、相続、親族関係、遺産分割、金銭貸借、交通事故、土地家屋などの無料相談。**▼相談員** 弁護士、不動産鑑定士、税理士、司法書士など裁判所に属する調停委員。**▼募集人員** 40人(先着順)。**▼申込** 電話で秘書課へ申し込み。**▼問合せ** 秘書課☎(23)7320

行政・人権相談会

10月15日(月)から21日(日)までの1週間は、行政相談制度の理解と認識を深め、利用促進を図る行政相談週間です。この期間に合わせて行政相談会と人権相談会を開きます。

▼日時 10月19日(金)午前10時から午後3時まで。**▼場所** 総合福祉センター。**▼内容** **行政相談**：国や地方公共団体などが行っている仕事についての苦情や要望。**人権相談**：いじめやいやがらせ、近隣関係の悩みなど。**▼相談員** 行政相談委員と人権擁護委員。**▼問合せ** 秘書課☎(23)7320 市民課☎(23)2116

無料の法律相談

▼日時 11月1日(木)午後1時30分から3時30分まで。**▼場所** 市役所の市民相談室。**▼相談員** 茨城県弁護士会所属の弁護士 会沢克男先生。**▼定員** 6人(先着順)。＊相談時間は1人20分程度。**▼申込** 10月29日(月)午前8時30分から電話で申し込み。＊この時間前は、受け付けません。**▼問合せ** 秘書課☎(23)7320

親子すこやか事業の参加者

▼日時 12月2日(日)午前8時20分市役所集合、8時30分出発。午後4時30分市役所着（予定）。**▼場所と内容** 大洗わくわく科学館(7月にオープン)の見学、笠間で焼きもの見学と絵付体験。**▼交通** 市の福祉バス「はまなす号」を利用。**▼募集人員** 45人。**▼参加費** 大人／1,000円、子ども／500円。**▼対象者** 母子家庭や父子家庭、両親のいない満18歳までの人とその保護者。**▼申込** 所定の申込書に該当事項を記入のうえ、参加費を添えて10月31日(水)までに福祉事務所へ申し込み。**▼その他** 昼食は主催者で用意します。**▼問合せ** 福祉事務所☎(23)7030 高萩市母子寡婦福祉会 石井和枝さん☎(23)3801

高萩市民文化誌『ゆずりは』第8号の原稿

この冊子は、文化協会々員に限らず、高萩市にゆかりのあるみなさんの発表や情報交換の場として活用していただくことを目的に、年1回発行しています。第8号に掲載する原稿を募集しています。**▼募集原稿** 高萩市に関わる自由なテーマで、400字程度の原稿と写真1枚。**▼締切り** 10月31日(水)まで。**▼問合せ** 生涯学習課☎(23)1132

第27回高萩市民音楽祭の出場者

▼日時 11月23日(金)。発表の部／午前10時開演。鑑賞の部／午後3時30分開演（予定）。＊入場無料。**▼対象** 市内に在住または通勤、通学する人。**▼申込** 10月28日(日)までに、文化会館にある申込書で直接申し込み。**▼問合せ** 文化会館☎(23)7411

平成13年度いばらきいきいきスポーツday

第14回ふれあいスポーツフェスティバルの参加者

▼日時 10月21日(日)午前9時30分から午後2時まで。**▼会場** サンスポーツランド高萩。**▼競技種目** ターゲットバードゴルフ、クロッケー、ゲートボール他9種目。**▼参加費** 無料。**▼問合せ** スポーツ振興課☎(23)7036

市営住宅の入居者

次の市営住宅の入居者を随時募集します。この募集では、入居希望者で要件を備えている人が、あらかじめ申込書を提出し、住居が空き次第、受け付け順に入居できます。なお、花貫住宅C棟を除き、50歳以上の単身者の入居が可能となります。**▼入居受付** 11月1日(木)から順次受け付け。**▼問合せ** 建築課☎(23)7032

▼募集対象住宅

坂東塚住宅	2K（1階K、2階4、3）	
	2DK（1階DK、2階4、3）	
萩ケ丘住宅	2K（6、6、K）	
	2DK（1階DK、2階4、3）	
駒木原住宅	木造2K（4・5、6、K）	
花貫住宅A棟	3DK（4・5、3、6、DK）	
花貫住宅B棟	3DK（4・5、3、6、DK）	
花貫住宅C棟	3DK（4・5、3、6、DK）	

＊Kはキッチン
＊DKはダイニングキッチン

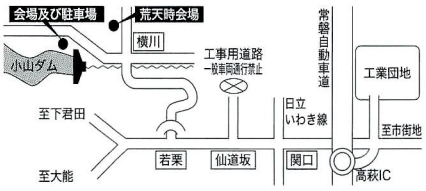
お知らせ

健康料理教室の参加者

▼**日時** 10月17日(水)・29日(月)午前9時30分から12時30分まで。▼**会場** 総合福祉センター。▼**内容** 17日(木)／ビタミン料理、29日(月)／食物繊維たっぷり料理。▼**募集人員** 両日とも20人(先着順)。▼**申込** 10月9日(火)から電話で申し込み。▼**問合せ** 健康づくり課☎(24)2121

みんなおいでよ！小山ダムまつり

▼**日時** 10月14日(日)午前10時から午後1時まで。▼**場所** 小山ダム建設工事現場展望台駐車場。＊荒天時は、横川生活改善センター。(改善センターには駐車場がありません。車は小山ダム駐車場をご利用ください。無料シャトルバスで会場まで送迎します)▼**内容** ダム工事現場見学、地場産品展示即売、竹細工、餅つき等。▼**問合せ** 小山ダム建設促進対策協議会事務局(企画開発課内)☎(23)2118



秋の芋煮会

高萩市観光協会が主催する、芋煮会に参加しませんか。▼**日時** 11月3日(文化の日)午前11時から午後2時まで。＊雨天の場合は4日(日)に順延。▼**会場** 花貫さくら公園。▼**内容** 芋煮、フライドポテト等、各2000円。▼**問合せ** 商工観光課☎(23)7316

秋山地区分館『秋の収穫祭とスポーツ大会』

▼**日時** 11月10日(土)午前8時30分から午後2時45分まで。＊雨天の時は、11月11日(日)に順延。▼**会場** 秋山小学校の校庭。▼**内容** 芋煮会と分館対抗運動会。▼**問合せ** 中央公民館☎(23)1125

平成14年4月入園の幼稚園児募集

▼**対象** 5歳児／平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの幼児。4歳児／平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの幼児。＊入園している4歳児で同じ幼稚園に通園する場合は、申し込みの必要はありません。▼**募集人員** 各幼稚園とも、5歳児／45人、4歳児／35人。＊応募多数の場合は抽選。▼**願書の配布と受付** 10月11日(木)から各幼稚園で願書配布。10月15日(月)から10月22日(月)まで各幼稚園で受け付け。時間は、午前9時から午後3時まで。13日(土)・20日(土)は、午後12時まで。[第一幼稚園☎(22)2476／松岡幼稚園☎(23)2103／東幼稚園☎(22)4465／秋山幼稚園☎(23)2102]＊就園区域の制限はありませんが、応募は一園のみ。▼**問合せ** 学校教育課☎(23)1135

平成14年度就学児の健康診断

来年4月に小学校へ入学するお子さんの健康診断を行います。▼**日程**（会場は入学予定の学校）高萩小学校：10月29日(月)／秋山小学校：10月22日(月)／松岡小学校：10月31日(水)／東小学校：10月19日(金)／君田小学校：10月23日(火)▼**受付時間** 午後1時から。＊心身に障害があり、普通の学校では就学が困難と思われるお子さんがいる人や健康診断のための通知が届いていない人、指定日に受診できない人はお尋ねください。▼**問合せ** 学校教育課☎(23)1135

県北臨海都市圏交通実態調査

茨城県と県北臨海都市圏（日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、十王町、東海村）は共同で、県北臨海都市圏における将来の総合的な交通計画を策定するため、10月から11月にかけて交通実態調査を行います。この地域に住んでいる人の中から、約6千世帯（高萩市は600世帯）を選び、一日のうちに「どんな目的」で「どんな交通手段」で「どこからどこまで移動したか」などを調査します。調査期間中、調査員が各家庭に伺いますので、ご協力をお願いします。▼**問合せ** 都市計画課☎(23)7034　茨城県土木部都市局都市計画課☎029(301)4592

生涯学習フェスティバル2001

学べ きらめく 高萩の先人たちに

10月から12月にかけて開催されるこのフェスティバルは、参加団体が自由に催しものを企画・運営する祭典です。主なものを紹介します。

◇長久保赤水資料展
＜歴史民俗資料館　☎23-7229＞
▶**日時** 開催中～11月29日(木)午前9時30分から午後5時50分。▶**会場** 歴史民俗資料館。

◇講演会
[赤水図は海を越えて] ▶**日時** 10月14日(日)午後2時。▶**会場** 文化会館。▶**講師** 馬場章先生(東京大学助教授)。＜生涯学習課　☎23-1132＞
[地理学の先駆者] ▶**日時** 10月20日(土)午後2時。▶**会場** 文化会館。▶**講師** 長久保源蔵先生。＜歴史民俗資料館　☎23-7229＞
[長久保赤水の京都見物] ▶**日時** 11月24日(土)午前10時。▶**会場** 図書館。▶**講師** 横山功先生。＜歴史民俗資料館　☎23-7229＞

◇図書館まつり　＜図書館　☎23-7174＞
▶**日時** 10月27日(土)・28日(日)午後9時30分～午後5時30分。

◇夏休み社会科自由研究作品展
＜学校教育課　☎23-1135＞
▶**日時** 10月20日(土)・21日(日)午前9時～午後3時。▶**会場** 中央公民館。

◇赤ちゃんハイハイコンテスト
＜生涯学習課　☎23-1132＞
▶**日時** 10月20日(土)午前10時30分～12時30分。▶**会場** 総合福祉センター。

読者情報

INFORMATION

高萩ロータリークラブ チャリティーダンスパーティー

○**日時**　10月20日(土)午後5時～8時30分。
○**会場**　高萩市民体育館。
○**パーティー券**　2,000円。
○**申込**　常陽銀行高萩支店内高萩ロータリークラブ事務局（☎24-0505）まで(火・水・木曜日の午前10時～午後3時)。
●江尻寛さん　☎22-3149

自然とふれあうネイチャーゲーム大会

○**日時**　10月21日(日)午前10時～12時30分（雨天中止)。
○**会場**　高萩森林公園。
○**参加費**　200円(傷害保険・体験シール代)。
○**持ち物**　敷物、バンダナ、筆記用具。
○**申込**　電話で申し込み(当日、会場申込あり)。
●ひたちネイチャーゲームの会
照井重隆さん　☎23-2061

アクリル毛糸でボールたわしづくり

○**日時**　10月18日(木)午前9時30分～。
○**会場**　松岡地区公民館。
○**持ち物**　7号のかぎ針。
●高萩市明るい社会づくり推進協議会
斉藤光代さん　☎090-9133-2413
荻原洋子さん　☎090-9130-6665

第5回Re・Beワークセミナー(再就職準備セミナー)

○**日時**　10月29日(月)・30日(火)午後1時～4時。
○**会場**　日立市女性センター(らぽーるひたち)。
○**対象**　育児、介護等で退職し、再就職を希望している人。
○**募集人員**　20人(2日間受講できる人)。
○**申込**　10月22日(月)までに電話で。
○**その他**　乳幼児等の一時保育有り。
●(財)21世紀職業財団茨城事務所
☎029-226-2413

還暦野球チーム(高萩ロブスターズ)選手募集

○**資格**　昭和18年4月1日以前に生まれた人で心身ともに健全な人。
●ロブスターズ事務局　皆川敦さん
☎22-5700(昼間)　☎22-2092(夜間)

第6回「親林の集い」

○**日時**　11月4日(日)午前9時30分～午後3時（雨天決行)。
○**会場**　林木育種センター(十王町伊師)。
○**内容**　展示や木工教室、苗木配布等。
●林木育種センター　☎32-7002

「はたらく男女(ひと)のふれあいパーティー」独身男女参加者募集

○**日時**　10月27日(土)午後2時～4時。
○**会場**　茨城県立中小企業福祉センター(日立市)。
○**参加費**　男性／4,000円、女性／1,500円。
○**定員**　80人（定員になり次第締切り)。
○**申込**　氏名・年齢・住所・電話番号・勤務先を明記し、ハガキまたはFAXで茨城県立中小企業福祉センター(〒317-0076日立市会瀬町4-9-13 FAX 0294-37-3180)へ。
●茨城県立中小企業福祉センター　☎0294-37-3096

関東信越税理士会水戸・太田・日立支部合同無料相談キャラバン

○**日時**　11月16日(金)午前10時～午後3時。
○**会場**　総合福祉センター。
○**内容**　法律および税金の無料相談(弁護士と税理士が応対します)。
●関東信越税理士会日立支部　☎0294-21-6030

高萩ロックス2001開催　12/16(日)
○**参加者、スタッフ募集**
●問合せ　大足光司さん　☎22-2317

北茨城養護学校の"北養祭"

○**日時**　10月21日(日)午前9時30分～午後2時10分。
○**会場**　茨城県立北茨城養護学校。
○**内容**　お祭り広場や作品展、模擬店、バザーなど。
●茨城県立北茨城養護学校　☎43-2622

第6回パッチワークキルトサークル展

○**とき**　10月26日(金)～28日(日)。
○**会場**　総合福祉センター。
●鈴木和子さん　☎24-2430

県有地売払い(一般競争入札)

○**売払物件**　高萩市本町3丁目154番地（高萩保育所北側)。
○**地目と面積**　宅地で332.71㎡。
○**現地説明会**　11月13日(火)午前10時30分～。
○**入札日時**　11月28日(水)午前10時30分～。
○**入札会場**　県高萩合同庁舎。
○ホームページ　http://www.pref.ibaraki.jp/tp/tochi
●茨城県総務部管財課　☎029-301-2380

赤ちゃん写真展作品募集

○**応募作品**　カラー写真4ツ切(245㎜×305㎜)。
○**応募資格**　住居か勤務先が日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、十王町でお子さんが3歳までの人。
○**申込**　応募用紙と作品を郵送または持参。＊11月8日必着(〒317-0063日立市若葉町1-16-1)。
●茨城新聞社日立支社　☎0294-22-4466

茨城県最低賃金改定　9月30日から実施
1日：5,167円（35円引上げ）
1時間：646円（4円引上げ）
茨城労働局労働基準部賃金室　☎029-224-6216

善意の窓

＊社会福祉協議会へ
●武田幸男さん(高萩)　100,000円
●(故)長久保忍さん(赤浜)　200,000円
●有明町納涼盆踊り実行委員会　20,000円
●熊田恒男さん(高萩)　100,000円
●(故)住谷くりさん(有明町)　200,000円
●柴田進さん(高萩)　100,000円
●高萩市カラオケ望み会　30,000円
＊図書館へ
●木村雪江さん(高浜町)　図書寄贈
●長久保源藏さん(赤浜)　新本寄贈

編集後記

四六年目に迎えた市報五〇〇号。私自身とほぼ同じ年齢を重ねてきた市報に接すると、自分史を振り返るような思いがします。表紙に現れた古い写真からは、自分の生きてきた証を見るようで安堵とともに懐かしさを覚えます。そしてこの先、千号はどうなっているだろうか、などと考えながら私にとって八九回目の後記を記しています。　**茂**

「三世代の集い」に参加していた高齢者クラブみなさんは、元気ハツラツ。得意の舞踊などをステージでみごとに披露していきます。「いっしょに踊ったら、筋肉痛は避けられないだろうな」と運動不足の我が身を考えてしまいました。元気なみなさんを見習って今年の秋は、新しいスポーツにチャレンジしてみようかと思っています。　**さく**

無料の相談

行政相談

日時：10月11日(木)・25日(木)午後1時～3時／場所：市民相談室／相談員：鈴木清相談員

●秘書課　☎23-7320

心配ごと相談

日時：毎週木曜日の午後1時～3時／場所：総合福祉センター

＊相談の内容により弁護士相談を受けることができます。

●社会福祉協議会　☎23-8341

交通事故相談

日時：10月16日(火)午前10時～午後3時／場所：市民相談室

●生活環境課　☎23-7031

補装具の巡回相談

日時：10月26日(金)午前9時～正午／場所：総合福祉センター

●福祉事務所　☎23-7030

家庭児童相談

日時：毎週火曜日の午後1時～3時／場所：高萩市民センター

●福祉事務所　☎23-7030

精神保健相談（予約制）

日時：10月10日(水)・17日(水)・23日(火)、11月7日(水)、14日(水)、午後1時～2時／場所：日立保健所

●日立保健所　☎0294-22-4188

暮らしの相談（予約制）

介護、税務について相談を受けます。日時：10月17日(水)午前10時～午後3時／場所：日立郵便局

●日立郵便局　☎0294-21-0001

今月と来月の休み

総合福祉センター内浴場

10月　9(火)・22(月)

11月　12(月)・26(月)

花貫物産センター

10月　9(火)・16(火)・23(火)・30(火)

11月　6(火)・13(火)

トイレの汲み取り

10月　7(日)・8(月)・14(日)・21(日)・27(土)~29(月)

11月　3(土)・4(日)・11(日)・12(月)

SPORTS

スポーツの結果（敬称略）

■第3回学童軟式野球新人大会市予選会

□とき　9月8日(土)・15日(土)

□会場　市営野球場

□参加チーム　6チーム

［優勝］松原野球スポーツ少年団

［準優勝］高浜野球スポーツ少年団

［第3位］松岡野球スポーツ少年団・十王少年野球団

■高萩市ソフトボール和田杯争奪第7回シニアソフトボール大会

□とき　9月2日(日)

□会場　高浜運動広場・秋山小学校校庭

□参加チーム　8チーム

［優勝］　秋山

［準優勝］石滝サンマリン

［第3位］高浜ワンワン

第21回高萩市民総合体育大会の参加者を募集

兼第25回市民バドミントン大会

□**とき**　11月4日(日)

□**会場**　市民体育館

□**対象**　高校生・一般

□**参加料**　1チーム1,000円

■**申込**　10月9日(火)から27日(土)までに市民体育館　☎23-2552

兼第15回市民ゲートボール大会

□**とき**　11月10日(土)＊小雨決行

□**会場**　高浜運動広場

□**対象**　一般

□**参加料**　1チーム2,000円

■**問合せ**　高萩市ゲートボール協会　飯田正巳さん　☎22-3794

兼第27回市民卓球大会

□**とき**　10月21日(日)

□**会場**　市民体育館

□**対象**　中学生・高校生・一般

□**参加料**　中学生：300円、高校生・一般：500円

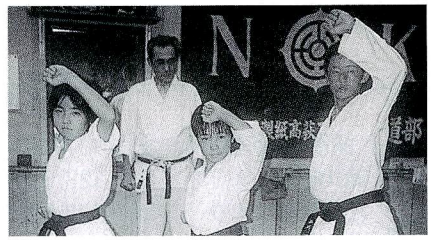
■**申込**　体育協会卓球部　長谷沢省一さん　☎22-4433

10月14日(日)埼玉県北本市で開かれる(社)日本空手協会第26回関東地区空手道選手権大会個人戦に3人のみなさんが出場します。

秋山小学校5年(女)**関口理沙**さん（写真左）

秋山小学校5年(男)**菊地裕徳**さん（写真中央）

秋山中学校1年(男)**西川　諒**さん（写真右）



『2002FIFAワールドカップ™ 茨城開催200日前記念 ふれあい県北サッカーフェスティバル』の参加者募集

□**とき**　11月17日(土)・18日(日)＊小雨決行、荒天中止。

□**会場**　常陸太田市白羽スポーツ広場。

□**内容**　①みんなでけろう！フットサル／家族や気の合う仲間5人以上でチームを作り参加できます。②鹿島アントラーズ選手・コーチによるサッカークリニック／実技披露と指導を行います。未経験者大歓迎。

□**募集**　①②の参加者を募集します。

□**申込**　市役所などに備えてあるパンフレットまたは日立市ホームページを確認し、11月5日(月)までに申し込み。

■**問合せ**　企画開発課　☎23-2118

県北広域圏交流事業実行委員会事務局(日立市企画課)　☎0294-22-3111

日立市ホームページアドレス

http://www.net-ibaraki.ne.jp/hitachi/

北茨城市　雨情の里港まつり　北茨城市商工会　☎42-2511

□**日時**　11月4日(日)午前9時～午後3時。□**会場**　北茨城市大津漁港広場。

□**内容**　アンコウ鍋無料試食やサンマのつかみ取り、歌謡ショーなど。

十王町　山彦の会ミュージカル「山彦ものがたり」　Jホール　☎32-7111

□**日時**　11月10日(土)午後1時30分開演。□**会場**　Jホール。

□**チケット**　S席3,000円／A席2,500円／B席1,600円（全席指定）。

常陸太田市　第15回都々逸全国大会　都々逸全国大会事務局(常陸太田市商工観光課内)　☎0294-72-3111

□**日時**　11月23日(勤労感謝の日)午前9時開演。＊入場無料。

□**会場**　生涯学習センターふれあいホール。

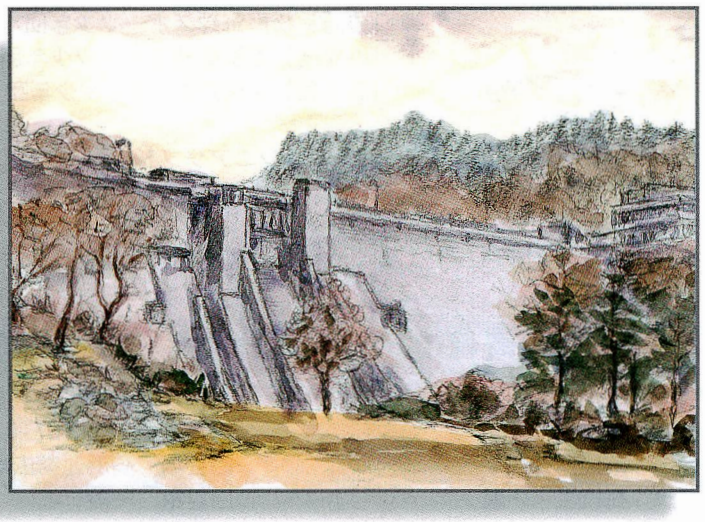
日立市　日立港　秋の味覚まつり　日立市農林水産課　☎0294-22-3111

□**日時**　10月21日(日)午前10時～午後5時。□**会場**　日立おさかなセンター周辺特設会場。

□**内容**　地元の水産物や農産物などの直販、北海道物産の販売、抽選会など。

とっておきの場所 7

－花貫ダム－



沼田徳保さん
（十王町）
※高萩美術協会会員
［絵（水彩）と文］

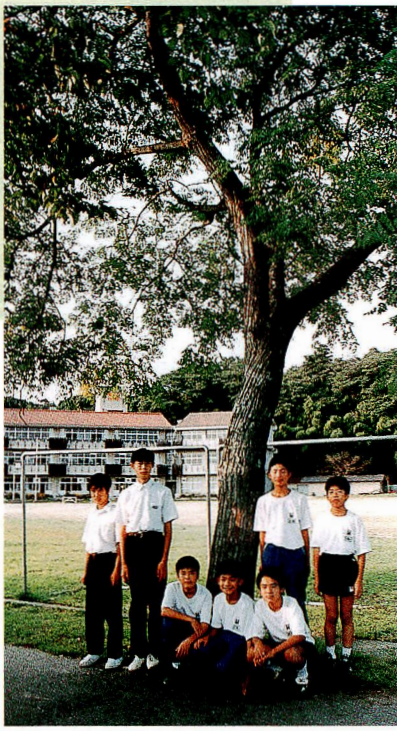
ダムは水という恵みを約束している。城郭のような風格と屹立感、周囲の四季の変化に調和した静寂の中の生命体。春は花、初夏の新緑、盛夏の青嵐、秋の紅葉、そして冬の雪。
ダムには、それらがよく似合う。

今月の花

ソバ（タデ科）
（撮影／赤浜地内）

学び舎を見守る大樹 天までとどけ！

松岡中学校のセンダン



正門を入るとすぐ目の前に立つセンダン。発芽の頃から早くも香気があり、「栴檀は双葉より芳し」の諺があります。大成する人は子どもの時からすぐれているという意味で、この木のように成長する願いが込められています。

10月 日曜当番医です。 〔時間〕午前9時～午後4時 **11月**

日	病院・医院名（所在地）	電話
7日	立花医院（東本町）	(22)3512
14日	高萩協同病院（安良川）	(23)1122
	十王医院（十王町）	(32)3266
21日	内田医院（大和町）	(22)2137
28日	石医院（東本町）	(23)1711

日	病院・医院名（所在地）	電話
4日	滝川医院（春日町）	(23)3100
11日	松岡クリニック（下手綱）	(22)1000
	中村クリニック（十王町）	(32)3232
18日	たばたクリニック（高戸）	(20)5511
25日	高萩それいゆ病院（上手綱）	(24)0770

市報 たかはぎ 10月号
平成13年10月5日発行 No.500

■編集／高萩市役所秘書課
〒318-8511茨城県高萩市本町1-100-1
☎0293(23)7320
■印刷／㈲さくらい印刷所

10月の納税

▶納期は、10月31日(水)です。
＊市県民税（第3期） ＊国民健康保険税（第5期） ＊国民年金（10月分）

■ホームページで市報がご覧になれます。
ホームページアドレス http://www.net-ibaraki.ne.jp/takahagi/
■市報への意見や市への要望は、Eメールでお寄せください。
電子メールアドレス takahagi@po.net-ibaraki.ne.jp

人口と世帯 9／1現在 （）は前月比

人口	34,482人(+10)
男	16,979人(+10)
女	17,503人(±0)
世帯数	11,990世帯(+21)